# 教　育　研　究　業　績　書

2025年　5月　1日

氏名　丸　山　宏　昌

| 研　究　分　野 | 研　究　内　容　の　キ　ー　ワ　ー　ド |
|---|---|
| 1．地域社会マネジメント学 | 人的資源管理、人材マネジメント、組織開発 |

## 教　育　上　の　能　力　に　関　す　る　事　項

| 事　　項 | 年月日 | 概　　要 |
|---|---|---|
| 1　教育方法の実践例 | | |
| 1）基礎演習Ⅰ、Ⅱの学生教育指導 | 平成28年4月～2025年3月 | 学生指導 |
| 2）教員免許免許状更新講習 | 2020年8月23日 | 教員免許状更新対象者への指導 |
| 3）教職課程「教育とICT」指導 | 2022年2月～2025年2月 | 教職課程「教育とICT」の指導 |
| 2　作成した教科書，教材 | | |
| 1）ファシリテーション実践教材 | 平成25年3月 | 札幌高等検察庁 研修教材「ファシリテーション」 |
| 2）新規採用職員実践教材 | 平成25年4月 | 札幌市役所 研修教材「新規採用職員の心構え」 |
| 3）コミュニケーション実践教材 | 平成25年4月 | 人事院北海道 研修教材「仕事の進め方とコミュニケーション」 |
| 4）モチベーション実践教材 | 平成25年4月 | 江別市スポーツ振興財団研修教材「モチベーション」 |
| 5）スキルアップ実践教材 | 平成25年5月 | 社会福祉法人 緑星の里研修教材「スキルアップ」 |
| 6）ファシリテーション実践教材 | 平成25年11月 | 登別市役所 研修教材「ファシリテーション」 |
| 7）プレゼンテーション実践教材 | 平成25年11月 | 札幌高等裁判所 研修教材「プレゼンテーション」 |
| 8）図解思考実践教材 | 平成25年11月 | 大空町役場 研修教材「図解思考」 |
| 9）看護師のコミュニケーション実践教材 | 平成26年3月 | 市立旭川病院 研修教材「看護師のコミュニケーション」 |
| 10）問題解決実践教材 | 平成26年8月 | 札幌市教育委員会 研修教材「問題解決」 |
| 11）自治体に求められる能力実践教材 | 平成26年11月 | 札幌市広域圏組合 研修教材「自治体に求められる能力」 |
| 12）整理力向上実践教材 | 平成26年11月 | 大空町役場 研修教材「整理力向上」 |
| 13）住民ファシリテーション実践教材 | 平成26年11月 | 札幌市東区栄西まちづくりセンター 研修教材「住民ファシリテーション」 |
| 14）仕事力・コミュニケーション実践教材 | 平成27年6月 | 人事院北海道 研修教材「仕事力・コミュニケーション」 |
| 15）プレゼンテーション実践教材 | 平成27年7月 | 人事院北海道 研修教材「プレゼンテーション」 |
| 16）女性職員キャリア形成実践教材 | 平成27年7月 | 人事院北海道 研修教材「女性職員キャリア形成」 |
| 17）管理職向け問題解決 実践教材 | 平成27年8月 | 宮城県社会福祉協議会 研修教材「管理職向け問題解決」 |
| 18）プレゼンテーション実践教材 | 平成27年10月 | 人事院北海道 研修教材「プレゼンテーション」 |

| 事　　項 | 年月日 | 概　　要 |
|---|---|---|
| 19）自治体に求められる能力実践教材 | 平成27年10月 | 札幌市広域圏組合 研修教材「自治体に求められる能力」 |
| 20）自治体に求められる能力実践教材 | 平成27年11月 | 苫小牧市役所 研修教材「新規採用基礎」 |
| 21）プレゼンテーション実践教材 | 平成27年11月 | 札幌高等裁判所 研修教材「プレゼンテーション」 |
| 22）仕事力効率アップ実践教材 | 平成27年11月 | 苫小牧市役所 研修教材「仕事の効率アップ」 |
| 23）問題解決実践教材 | 平成27年12月 | 北見市役所 研修教材「問題解決」 |
| 24）プランニング実践教材 | 平成27年12月 | 札幌管区気象台 研修教材「プランニング」 |
| 25）仕事力ブラッシュアップ実践教材 | 平成28年1月 | 足寄町役場 研修教材「仕事力ﾌﾞﾗｯｼｭｱｯﾌﾟ」 |
| 26）コミュニケーション実践教材 | 平成28年2月 | 帯広市社会福祉協議会 研修教材「コミュニケーション」 |
| 27）仕事力実践教材 | 平成28年4月 | 北海道大学 研修教材「初任職員 仕事力研修」 |
| 28）女性職員キャリアアップﾟ実践教材 | 平成28年5月 | 人事院北海道 研修教材「女性職員キャリアアップﾟ」 |
| 29）中堅職員実践教材 | 平成28年5月 | 黒松内つくし園 研修教材「中堅職員研修」 |
| 30）地域担い手育成実践教材 | 平成28年5月 | 帯広市 市民活動推進課 研修教材「地域担い手育成」 |
| 31）監督者政策形成実践教材 | 平成28年6月 | 登別市 研修教材「監督者政策形成」 |
| 32）対話によるポジティブアプローチ実践教材 | 平成28年6月 | 特別区 研修教材「対話によるポジティブアプローチ」 |
| 33）問題解決・プレゼンテーション実践教材 | 平成28年6月 | 人事院北海道 研修教材「問題解決・プレゼンテーション」 |
| 34）地域協働事業実践教材 | 平成28年6月 | 帯広市教育委員会 研修教材「地域協働事業」 |
| 35）採用5年次職員実践教材 | 平成28年8月 | 北見市役所 研修教材「採用5年次職員研修」 |
| 36）企画立案実践教材 | 平成28年9月 | 鷹栖町 研修教材「企画立案研修」 |
| 37）政策形成実践教材 | 平成28年10月 | 大空町役場 研修教材「政策形成研修」 |
| 38）新規採用職員実践教材 | 平成28年10月 | 札幌広域圏組合 研修教材「新規採用職員研修」 |
| 39）学校経営のマネジメント実践教材 | 平成28年11月 | 北海道高等学校教頭・副校長会 研修教材「学校経営のマネジメント研修」 |
| 40）10月採用職員実践教材 | 平成28年11月 | 苫小牧市 研修教材「10月採用職員研修」 |
| 41）ファシリテーション実践教材 | 平成28年11月 | 人事院北海道 研修教材「ファシリテーション研修」 |
| 42）中等科マネジメント実践教材 | 平成28年11月 | 札幌高等検察庁 研修教材「中等科マネジメント研修」 |
| 43）ファシリテーション実践教材 | 平成28年12月 | 札幌市社会福祉協議会 研修教材「ファシリテーション研修」 |
| 44）町内会人材育成実践教材 | 平成28年12月 | 札幌市 町内会事業 研修教材「町内会人材育成」 |
| 3　教育上の能力に関する大学等の評価 | | |

| 事　　項 | 年月日 | 概　　要 |
|---|---|---|
| 4　実務の経験を有する者についての特記事項 | | |
| 1） 商店街地域連携に係る事業 | 平成26年3月 | 札幌市経済局産業振興「商店街地域連携促進事業」報告書<br>(全編執筆)pp.1-82 |
| | 平成26年3月 | 札幌市経済局産業振興「商店街地域連携促進事業」市民向け啓発資料<br>(全編執筆) |
| | 平成27年3月 | 札幌市経済局産業振興「商店街地域連携促進事業」報告書<br>(全編執筆)pp.1-97 |
| | 平成27年3月 | 札幌市経済局産業振興「商店街地域連携促進事業」市民向け啓発資料<br>(全編執筆) |
| 2） NPO地域連携に係る事業 | 平成28年3月 | 札幌市市民文化局市民活動促進「NPO地域連携促進事業」報告書<br>(全編執筆)pp.1-12 |
| 3）帯広市教育委員会「こども学校応援地域基金プロジェクト」口頭発表 | 平成30年3月 | 帯広市教育委員会「こども学校応援地域基金プロジェクト」:「こども応援！みらいカフェ」開催報告 |
| 4）令和元年度NPO地域連携促進事業及び事業継続等に係る事業 | 2020年3月 | 札幌市市民文化局市民活動促進「NPO地域連携促進事業」報告書<br>(全編執筆)pp.1-13 |
| 5） 令和2年度NPO地域連携促進事業に係る事業 | 2021年3月 | 札幌市市民文化局市民活動促進「NPO地域連携促進事業」報告書<br>(全編執筆)pp.1-4 |
| 6）令和2年度NPO認定・条例個別指定等活用促進事業 | 2021年3月 | 札幌市市民文化局市民活動促進「認定・条例個別指定等活用促進業務」報告書<br>(全編執筆)pp.1-5 |
| 7） 令和5年度日本私立大学協会北海道支部「中堅指導者研修会」 | 2023年9月 | 「新しい発想力」「論理的思考力」修得のための講座を担当 |
| 8） 令和6年度日本私立大学協会北海道支部「課長職相当者研修会」 | 2024年10月 | 管理職のマネジメント上の役割を理解するための講座を担当 |
| 9） 令和6年度札幌大谷大学SD研修会「大学短大のSWOT分析」 | 2024年11月 | 「私たちを取り巻く環境の変化を知る」「課題解決の思考と技法」「大学短大SWOT分析の更新」をテーマにした講座を担当 |
| 5　その他 | | |
| 1） 青少年とインターネットに係る中学生向け啓発ビデオ製作・出演 | 平成27年4月 | 岩見沢教育委員会「青少年とインターネット」における市内全中学校に配布される、啓発ビデオにおけるメイン講師 |
| 2） 美唄市サテライト授業<br>まちラボcafé 進行役 | 平成28年2月 | 美唄市教育委員会と札幌大谷大学との共催サテライト授業「まちラボcafé」にて進行役 |
| 3） 平成28年度札幌大谷大学 公開授業<br>「コミュニケーション・コーチング講座」講師 | 平成28年11月 | コーチングは「双方向質問型で行う、自発性を促すコミュニケーション」。コーチングとティーチングの違いを理解し、コーチングが求められる背景を明らかにしながらコーチングの基本である「傾聴」「質問」「承認」のスキルを、実習を通して教授。 |
| 4） 令和２年～令和５年度札幌市まちセンアドバイザー就任 | 2020年6月1日 | 札幌市のまちづくりセンター所長に対して、<br>・地域の課題解決法や所長が開催する勉強会・講習会の支援などまちづくりに関する相談、アドバイス<br>・最新の地域まちづくり活動事例といった知識や情報の提供<br>・住民が参加するワークショップなどの運営支援 |

## 職務上の実績に関する事項

| 事項 | 年月日 | 概要 |
|---|---|---|
| 1　資格，免許<br>1）第4級アマチュア無線技士 取得<br>2）DXアドバイザー検定 スペシャリスト | <br><br>令和5年12月 | <br><br>一般社団法人 中小企業個人情報セキュリティ推進協会 |
| 2　特許等 | | |
| 3　実務の経験を有する者についての特記事項<br>1）NPO法人ファシリテーション協会 運営サポート委員<br>2）NPO NECO塾 共同代表<br>3）札幌市総合計画策定における広報委託業者選定委員<br>4）宇宙航空研究開発機構（JAXA）認定 宇宙教育リーダー<br>5）NPO法人のこたべ　理事<br>6）NPO法人ファザーリングジャパン北海道支部長 | <br>平成21年4月<br>平成22年3月～現在<br>平成23年5月<br>平成25年7月～現在<br>平成28年1月～12月<br>平成29年6月～現在 | |
| 4　その他 | | |

## 研究業績等に関する事項

| 著書,学術論文等の名称 | 単著・共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概要 |
|---|---|---|---|---|
| （学術論文）<br>1.組織改革や職場における問題解決アプローチに関する一考察<br>―― 対話によるポジティブ･アプローチの活用可能性を求めて―― | 単 | 平成29年3月 | 札幌大谷大学社会学部論集 第5号<br>pp.27-56 | 対話型のポジティブアプローチの可能性について、具体的な方法と実践を検討。近年、新しい問題解決方法が求められていることを踏まえ、問題の原因を分析して探るのではなくいかに問題を解決するかに焦点を当てた、対話型のポジティブアプローチの可能性を浮き彫りにしている。 |
| 2.アクティブラーニングを促すための教育的介入におけるコラボレーションの効果について<br>―― メディア・リテラシーにおける振り返りシートより―― | 共 | 平成30年3月 | 札幌大谷大学社会学部論集 第6号<br>pp.113-129 | アクティブラーニングの一環としてコラボレーションによる学びを促す参加型授業を検討。コラボレーションによる学びを機能し充実させるための基礎的技術を解説。参加型授業でどのようなコラボレーションを生み、実際の過程で起きる葛藤や形成プロセスについて述べ、アクティブラーニングとしてどのように繋がったのかを考察している。（共同研究）<br>丸山宏昌,小町谷圭,高橋肇,高田由利子 |
| 3.初年次教育への組織的知識創造理論（SECIモデル）導入による可能性と課題＜研究ノート＞ | 単 | 2019年3月 | 札幌大谷大学社会学部論集 第7号<br>pp.197-206 | 初年次教育のプロセスの解明に向けて理論を実践に結び付けることを検討。実際にSECIモデルを初年次教育に適用させ授業を組み立てる方法論を、今後考察していくための研究ノートである。 |

| 著書,学術論文等の名称 | 単著・<br>共著の別 | 発行又は<br>発表の年月 | 発行所，発表雑誌等<br>又は発表学会等の名称 | 概　　要 |
|---|---|---|---|---|
| （学術論文）<br>４．初年次教育への組織的知識創造理論（SECIモデル）導入による可能性と課題＜修士論文＞ | 単 | 2020年3月 | 札幌学院大学大学院 地域社会マネジメント研究科修士論文<br>pp.1-28 | 初年次教育のプロセスの解明に向けて理論を実践に結び付けることを検討。実際にSECIモデルを初年次教育に適用させ授業を組み立てる方法論と学生の変容を明らかにしている。 |
| ５．教職課程における情報通信技術の位置づけとその変遷―文部科学省による提示資料の検討から― | 共 | 2022年2月 | 北海学園大学教職課程年報第14号<br>pp.4-14 | 教職課程における情報通信技術の位置づけについて、その変遷を検討することによって教育学的に明らかにしている。社会の要請に教育が応える形で1つの新しい科目が成立するまでの経過をとらえることが可能となった。（共同研究）荒井眞一,丸山宏昌,五十嵐素子 |
| ６．情報通信技術（ICT）を活用した授業設計-情報リテラシーにおける学習効果を視点として- | 共 | 2022年3月 | 札幌大谷大学社会学部論集 第10号<br>pp.31-44 | 大学生の情報リテラシー教育に関するアンケート調査に基づいて、情報通信技術の活用スキル習得に影響を及ぼす要因について検討した。活用スキル習得要因を学修の３要素から検討し、学修の充実のためには、より利活用する機会が必要であることが示唆された。授業を組み立てる際の方法と学生の変容を明らかにしている。（共同研究）丸山宏昌,小町谷圭,高田由利子,今西良輔 |
| ７．地域住民組織と NPO の連携に関する予備的考察 ―札幌市の事例から | 単 | 2024年3月 | 札幌大谷大学社会学部論集 第12号<br>pp.47-57 | 札幌市の町内会と NPO の連携における現状と課題について札幌市実施の質問紙調査の結果に基づいて整理した。また①活動内容が生活充実型か課題解決型か、②町内会からの期待が高いか低いかによって、黄・有里(2005)のいう「協働の三原則」（目的共有・相互理解・対等）の達成度が異なることが予想され、町内会とNPOの協働の成否に影響を与えるという解釈枠組を仮説的に示した。 |

| 著書,学術論文等の名称 | 単著・<br>共著の別 | 発行又は<br>発表の年月 | 発行所，発表雑誌等<br>又は発表学会等の名称 | 概　　要 |
|---|---|---|---|---|
| （その他）（口頭発表）<br>１.初年次教育への組織的知識創造理論（SECIモデル)導入による可能性と課題 | 共 | 2019年9月 | 北海道FDSDフォーラム2019報告 | 勤務校である札幌大谷大学における、初年次教育プログラムについて報告。学習目的が明確でない、学習意欲が低いといった学生の多様化に伴う問題に対応するため、学科の特徴を生かした7つの授業で「伝える力」を身に付ける。従来の基礎的な初年次教育ではない、異質に触れる授業デザインにより学生の変容を明らかにしている。（共同研究）丸山宏昌,河西邦人,石川千温,髙橋肇,三山博司,河野泰幸,平向功一,島名毅,西浦功,吉岡亮,和田佳子,太田稔,横田由紀子,岡健吾 |
| ２．地域住民組織とNPOの連携に関する一考察<br>―札幌市の事例から― | 共 | 2024年8月 | 北海道都市地域学会第62回研究発表会報告 | 地域住民組織とNPOの効果的な連携のあり方を探るため、札幌市が2013(平成25)年度より実施している「NPOによる地域ネットワーク事業」を受託した40団体を対象に、連携相手との連携の契機・過程・効果について聴取調査を行った結果の中間報告を行った。（共同研究）丸山宏昌,西浦功 |
| ３.ミドルマネジメントを担う職員を対象としたSD研修の試み<br>―課長職に期待されるマネジメントとは― | 単 | 2024年9月 | 北海道FDSDフォーラム2024報告 | 大学のマネジメント力強化に向けて職員の能力向上が期待されており、大学運営の高度化に直面する課長等のミドルマネジメントを担う職員の役割は重要である。業務の高度化・複雑化に対応し経営機能強化を担える大学職員を職場の中でどのように育成するべきか。SD研修を担当する講師の一人の立場から、ミドルマネジメント層の職員の育成のあり方について検討した。 |